



## 大工・船の修理などすべてアスベストの相談 4月8～9日東海市で相談会

4月8～9日の2日間、東海市勤労センターにおいて相談会を行いました。



下記写真のように東海市は名古屋港の一角を担う『鉄鋼の街』といわれて、大きな工場がいくつもあります。6日に東海市と大府市の地元新聞に51,050枚のチラシを入れました。その日に「チラシを見た」との問い合わせが2件あり、当日相談に来られた方を含め5名の相談がありました。

「夫は大工で長年アスベストを扱ってきたが、昨年亡くなった」という遺族の方や、アスベストの手帳を求める相談があり、会話中に「詐欺じゃないですよ」と念を押す相談者もありました。



「造船会社でアスベストを扱ってきた。手帳を持っている。最近、咳やタンが良く出るようになった」という方は、その場で病院へ予約しました。

2日間、松原委員長と石村書記長が対応しましたが、相談者すべてアスベストに関するものでした。



## 窯業でも石綿使用 もっと早く知ってたら・・・ 新瀬戸市駅周辺で「春の宣伝」

4月2日(日)愛知環状鉄道の新瀬戸市駅と名鉄瀬戸線の新瀬戸市駅周辺において、役員をはじめ10名でチラシを配布しました。



この場所は2つの鉄道がちょうど交差していてスーパーが2店あり、次々とやって来る買い物客に、チラシをテッシュに折り込んで渡しました。



心配していたお天気は、風のない暖かな日となり「瀬戸市はじん肺患者の多く発生している所ですが、中のチラシを見て心当たりのようでしたら電話してください」と、会話しながら手渡しました。50代の女性は「親戚で2名、アスベストの仕事をしてきて亡くなっている。こういうことをもっと早く知っていたらねえ」と悔しそうに話しました。

終了後の反省会では、窯業でも石綿が使われてきたことが話題となり、労災職業病の制度をもっと広く知らせることが必要だと報告されました。



## 組合員の紹介



武田 允子 (のぶこ) さん (瀬戸市在住)

昭和 13 年 9 月 20 日、豊田市で生まれ現在 78 歳。5 人 (男 2 人・女 3 人) 兄弟の 4 番目 (女性では一番下) です。

高校生の時に保育士の資格を取り、卒業後は保育園で働きました。22 歳の時、仕事の関係で知り合った男性と恋愛結婚。2 人の子供 (男子) に恵まれました。子供たちは姑さんに面倒をみてもらい、昭和 45 年から近くの製陶所で働き、平成 12 年まで務めました。

一昨年、血痰が出て入院して以来、激しい運動はできないので、庭で花を育てて楽しんでいます。また月 2 回、瀬戸信のエンゼルホールで行われているコーラス教室に通い、童謡や民謡などを歌っています。

昨年 3 月の『じん肺教室』で声をかけられ、病院で診断書を書いてもらったものの 3 度書き直しして 11 月に労災申請。やっと 3 月に認定となりました。書類の書き方・病気や組合のことなど、わからないことばかりですが、みなさんに教えていただきながら頑張りますのでよろしくお願いします。

## 第 88 回 メーデーに参加しよう

5 月 1 日、愛知県内では中央メーデーの他に 6 カ所で集会が行われ、尾張東メーデー (瀬戸) では毎年、分会から 10 数名が参加しています。今年も 9 時半までに宮川モールに集合。分会では参加者全員の写真を撮り 10 時からの集会に参加します。

組合員数 ☆認定組合員数 **41** 人

☆組合員総数 **43** 人

## 2017 年 5 月の予定

- 5 月 1 日 第 88 回メーデー
- 12 日 県本部 第 7 回常任委員会
- 17 日 分会 64 回執行委員会
- 20 日 県本部 第 188 回執行委員会
- 24~25 日 じん肺根絶第 5 陣東京地裁弁論
- 30 日 愛知・静岡労働局要請

## ご案内

- ※ 第 64 回執行委員会 5 月 17 日 (水)  
瀬戸市駅前 シルビア 12:00 集合
- ※ 第 4 回分会会議 6 月 12 日 (月)  
瀬戸文化センター 11 会議室 13:00~

## トンネルじん肺根絶 北陸中部 5 陣 3 回弁論 福井地裁 年内に和解なるか

4 月 19 日午後 1 時 30 分より、福井地裁第 2 号法廷において、第 3 回の口頭弁論が行われました。



福井市内、錦公園を富山・石川・岐阜・福井の仲間とともに愛知から参加の 3 名も、裁判所に向けて 12 時 30 分デモ行進をスタートしました。

法廷では「裁判所に『トンネル工法について』専門用語や労働環境などを理解してほしい」と 20 分ほどのビデオが上映されました。

その後、教育センターに移動して報告集会が行われ、弁護団からは「6 月 12 日は進行協議。この日までに双方出すものを出し切り、9 月 26 日に 1 次決定が出せれば年内に解決となる」と報告がありました。

支援団体からは「安倍政権は国民の人権を無視し暴走を続けている。共謀罪など人権に関する大きな闘いの中に『じん肺闘争』を位置づけて、さらに力を合わせて闘おう！」と激励しました。

